

## 令和6年度 学校経営方針について

### 1 はじめに

令和5年度は、「多様性（ダイバーシティ）の尊重」を「カラフル」という合い言葉で表し、学校経営を進めてきました。令和6年度も、昨年度同様、「子ども一人一人の多様性（ダイバーシティ）の尊重」すなわち「カラフル」を合い言葉にしながら、令和5年度を発展させる形で学校経営を進め、「お子さん一人ひとりを大切に教育」を職員一同で推進していきます。

そのため、令和6年度の目指す学校像を「みんなで創る カラフルな学校」から、「私たちが創る もっとカラフルな学校」とします。また、従来行ってきたからという理由で教育活動を行うのではなく、子どもたちにどのような力を付けることができるのかという観点から教育活動を見直していきます。

○「みんな」から、「私たち」へ

お互いを認め合える温かい雰囲気が出てきました。今年度は、カラフルな学校を自分たちが創るという当事者としての意識を大切にします。差別、偏見に対しても勇気をもって立ち向かう、一歩踏み込んだ子どもたちの姿を期待したいと思います。

\*私たちには、子ども・保護者・地域・教職員を含んでいます。

○「カラフル」から「もっとカラフル」へ

私たちは、もっとカラフルになれる。お互いをもっと認め合えるという意味を込めています。

### 2 目指す学校像と児童像について

○目指す学校の姿 **「私たちが創る もっとカラフルな学校」**

○目指す子どもの姿 **「お互いの違いを認め合い、尊重する子ども」**

### 3 今年度の実践上の努力点

○子どもを中心に考えた教育活動を実施します。

○魅力ある授業の実現を目指します。

○温かい学級集団作りを推進します。

○「みんなのいばしょ」を核に地域と協働した教育活動の実施を推進します。

○全職員が危機管理意識を常にもちます。

○より一層の働き方改革の推進により、教師が元気に笑顔で教壇に立てる環境を作ります。

### 4 学校運営上のシステムとして

○専科教員制及び担任クロス制を導入し、学年で子どもを指導します。

○通級指導教室、特別支援学級、通常学級との連携をより一層図ります。

○適応指導コーディネーター、支援員コーディネーターを新設します。

○WEBQUを活用し、エビデンスに基づく学級経営を実施します。

○全校一斉のソーシャルトレーニングを実施し、基本的な社会スキルの定着を図ります。

○授業作りスタンダード、学級作りスタンダードに基づき、基本的な指導事項の統一を図ります。

### 5 今年度の検討事項

○子どもたちの社会性、人間関係調整能力を高めるために、4・5・6年生の毎年の学級編成の在り方を検討します。

○全校遠足は、児童の安全面を考慮し、弥彦山全校登山を行わず、縦割り班活動の充実をねらいとする活動への変更を検討します。

○学期末に担任に大きな負荷のかかる通知表について内容・回数等を検討していきます。